

SIGNergy Waldeco Sticker Outdoorの貼り方（ガイダンスシート）

この度は、SIGNergy Waldeco Sticker Outdoorをご注文いただき誠にありがとうございます。

必ず、下記ガイダンスをお読みください。

なお、失敗等での再出力は有償となりますのでご注意ください。

用意するもの



タオル



マスキング
テープ



メジャー



白マーカー



カッター



フェルト付
スキージー

高い場所で作業する際は、安全を保ち怪我をしないようにしましょう。

一人での作業は、怪我や貼付失敗に繋がる可能性があります。無理をせず、複数人にて確認しながらの作業をお勧めします。また、雨天・風の強い日の作業は絶対にしないでください。

上手な貼り方の手順

1) 清掃とスキージーの準備

①ガラス面の汚れ・埃・油をタオルでしっかり拭き取ります。

②スキージーを用意します。スキージーはDIYショップで売られています。購入される際は、スキージーの先端がフェルトでカバーされているものを選びます。理由はOutdoorを貼る際、表面の傷付けを防ぐためです。

2) 測定（水平・垂直を出す）

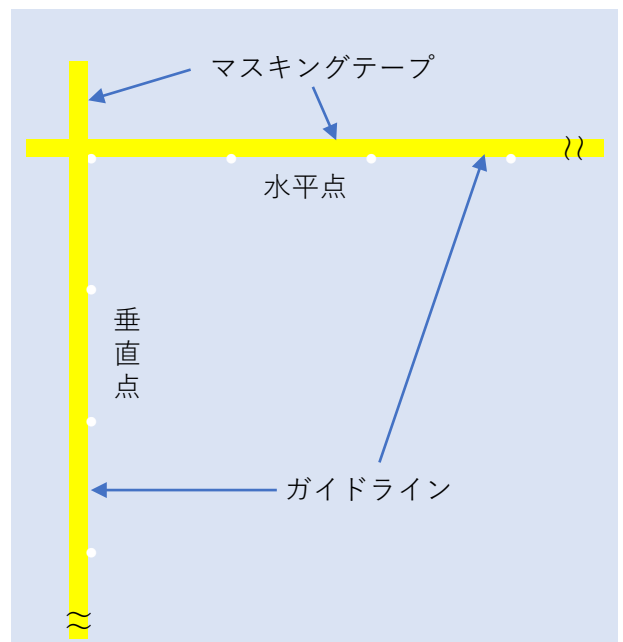
③Outdoorをどの高さから貼りたいかを決めます。

④メジャーと白マーカーを使用して、**outdoor**をまっすぐ貼るための水平点・垂直点をガラス面に書き込みます。白マーカーは拭き取れるものをご使用ください。

⑤水平点と垂直点に沿ってマスキングテープを貼り、ガイドラインを作ります。

⑥作成されたガイドラインを離れた位置から視認します。

※ 正確に水平・垂直を出すのは非常に難しいです。建付・ガラス表面の影響で測定しても水平が出ない場合があります。従い、「複数人での作業・視認」で水平・垂直を出してください。

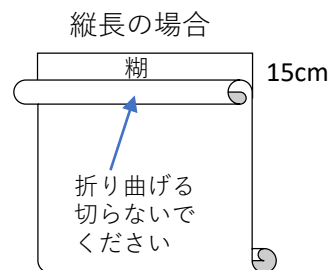


3) 貼付準備 (複数人数で行ってください)

⑥Outdoorの印刷面を内側に巻いていきます。

⑦Outdoor背面に貼られている剥離紙を15cmほど剥がします。

その際、Outdoorが横断幕のような横長の場合は左端を剥がします。
懸垂幕のような縦長の場合は、上端を剥がします。



3) 貼付作業 (複数人数で行ってください)

⑧スキージーを使用して、ガイドラインに合わせてながらOutdoorの糊面 (15cm) のみをガラス面に密着させます。

※高い場所に貼る際は、安全を確保してください。

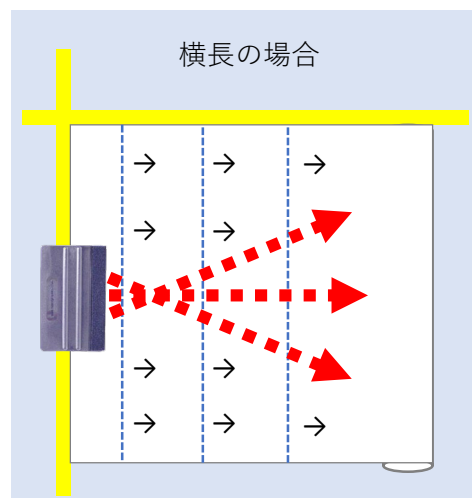
⑨作業分担を決めます。

- ・スキージーで貼り続けていく人 (1~2人)
- ・剥離紙を少しづつ剥がす人
- ・巻かれたOutdoorを持ちながら、ガイドラインに沿って貼られているかを確認する人

⑩剥離紙を少しづつ剥がしながら (右図青破線) スキージーでOutdoorを貼りつけていきます。

※中心から外に向かってスキージーを動かすことをお勧めします (右図赤破線)。

※力を入れすぎず「ゆっくり・丁寧に押し付けながらスキージーを擦る」のが曲がらずに貼るポイントです。

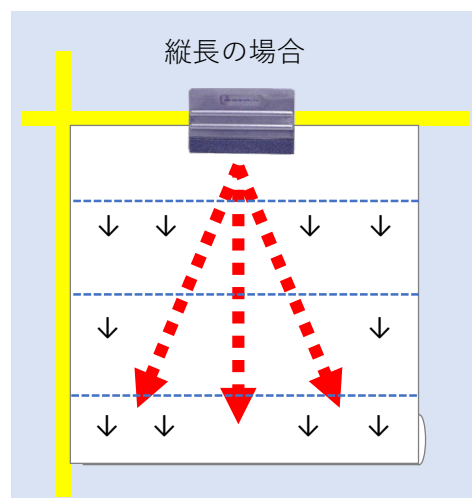


⑪貼っている途中に泡のような空気が入った場合は、すぐに空気泡の箇所までOutdoorを優しく、ゆっくりと剥がし、空気泡を外に逃がしてください。

空気泡を確認しながら貼ることがポイントです。

⑫すべてを貼り終わったら、端部をスキージーでしっかりと押さえます。Outdoorの端部に「捲れ」「浮き」がないことを確認してください。

⑬貼り終わりましたら、ガイドラインを剥がし、白マーカーを拭き取ります。



綺麗に貼れました

SIGNergy Waldeco Sticker *Outdoor*

サイナジーウォールデコステッカーアウトドアー

この度は、サイナジーウォールデコステッカーアウトドアーをご購入いただき誠にありがとうございます。

この商品は、屋外ガラス面に貼ることが出来るシートです。従来のカットイングシートに比べ、DIY感覚で貼ることが出来る画期的なシートです。

以下に商品概要及びご使用にあたっての注意点を記載します。

また、貼付ガイダンスシートも同送していますので、合わせてお読みください。

★特徴

- ・微粘着 & エアフリー素材のため、貼付時、気泡が入りにくい。
- ・貼付時に修正（貼り直し）が可能。
- ・シートが破けにくいいため、短時間での剥がし作業が可能。
- ・剥がした際は、糊がガラス面に残りにくい。
- ・短期屋外掲出（1年程度）が可能*。
- ・屋内光源を使用して、夜は電飾調に変身。

*耐候／耐水性について

当社では、1年の屋外暴露試験を実施し、印刷表面の遜色が無いことを確認しておりますが、環境や条件により、遜色度合いは異なります。なるべく、西日が直接当たらない場所を選び、陽差屋根（ポーチ）のある場所を選ぶことが長持ちさせるコツです。

★お手入れについて

- ・印刷表面を拭く際は、生地目の細かな布で拭いてください。力を入れて擦ると印刷表面が傷付くことがあります。
- ・石鹸水やクレンザー等を印刷表面に付着させないでください。

★ご注意ください

- ・貼付時は、必ずガイダンスシートをお読みください。
- ・ウィンドウフィルムのような「水貼り」は出来ません。
- ・糊面に埃や油、指紋等を付けないようにしてください。糊粘着が低下します。
- ・一度貼付けしたものを再利用することはできません。再利用される場合は、お客様の責任にてお願いします。